

# 暖房器具からの火災を防ぎましょう！

寒さが増し、空気が乾燥するこれからの季節、誤った暖房器具の取扱いが「思わぬ事故」につながる可能性があります。

適切な取扱い方法をしっかり確認し、寒い時期を安全で快適に過ごしましょう。

## 暖房器具で洗濯物を乾かすのはやめましょう！

- ▷ストーブの上に洗濯物を干していませんか？  
洗濯物が乾くとストーブの上に落下し火災になるおそれがあります。
- ▷こたつの中で洗濯物を乾燥中、洗濯物がヒーターに接触したため、火災になったケースもあります。
- ▷暖房器具で洗濯物を乾かすのはやめましょう。



## 給油は必ず火を消してから行い、給油キャップは確実に締めましょう！

- ▷火を消してから給油していますか？
- ▷給油タンクキャップの締め方が不十分な場合  
灯油が漏れて火災になるおそれがあります。
- ▷給油は必ず火を消してから行い、給油キャップは確実に締めましょう。



## 誤給油を防ぎましょう！

- ▷ ガソリンなど間違った種類の燃料を使用していませんか？
- ▷ 暖房器具にガソリンを誤給油すると火災になるおそれがあります。
- ▷ 給油の際には色を確認し、誤給油を防ぎましょう。



## 就寝時や外出時は、暖房器具のスイッチを切る習慣をつけましょう！

- ▷ ふとんの近くで暖房器具を使用していませんか？
- ▷ 就寝中にふとんなどが、暖房器具に接触し火災になるおそれがあります。
- ▷ 就寝時や外出時は、暖房器具のスイッチを切る習慣をつけましょう。



## 暖房器具は壁等から離し、カーテンの近くは避けましょう！

- ▷ 壁際やカーテンの近くで暖房器具を使用していませんか？
- ▷ 壁に貼られているポスターなどが落下したり風にあおられてカーテンが暖房器具に接触したりすると、火災になるおそれがあります。
- ▷ 暖房器具は壁等から離し、カーテンの近くは避けましょう。

